

新潟東港で全国の高校生が参加する防災訓練を実施します

国土交通省北陸地方整備局および海上保安庁第九管区海上保安本部は、10月18日（火）に、新潟県および聖籠町の協力の下、新潟東港で防災訓練を実施します。

本防災訓練は、新潟県内で開催される「世界津波の日」2022高校生サミット in 新潟の関連プログラムとして開催します。全国から集まった約130人の高校生が大型浚渫兼油回収船「白山」と巡視艇「ゆきつばき」による油防除訓練、「ゆきつばき」による人命救助訓練を見学後、緊急支援物資輸送訓練に参加し、物資のリレー輸送や仕分けなどを行います。

※「世界津波の日」2022 高校生サミット in 新潟は、新潟県・新潟県教育委員会・新潟市・新潟市教育委員会が主催し、地震や津波などの災害から国民の生命、身体、財産の保護、国民生活及び国民経済に及ぼす影響を最小化できる国土強靱化を担う将来のリーダーの育成と、世界各国の「きずな」をより一層深めることを目的に、10月19日（水）～10月20日（木）に開催されるものです。

詳細は新潟県ホームページ10月7日付、[「若き津波防災大使スタディツアー」](#)及び[「『世界津波の日』2022 高校生サミット in 新潟」を開催します](#)を参照願います。

【日時】

令和4年10月18日（火）15:00～16:30

【場所】

新潟東港 南埠頭木材岸壁（別紙－1 位置図 参照）

【内容】

- 15:00 防災訓練に参加する高校生が訓練会場に到着
- 15:05 新潟東港防災訓練 開始
 - ①大型浚渫兼油回収船「白山」・巡視艇「ゆきつばき」油防除訓練
 - ②巡視艇「ゆきつばき」人命救助訓練
- 15:50 ③緊急支援物資輸送訓練（高校生参加）
 - 高校生が「白山」より緊急支援物資（段ボール及び給水袋）を受取り、リレー輸送でトラックに積み込み、仮設の避難所で仕分け作業を実施
- 16:20 講評・記念撮影

取材を希望される方は、事前に申し込みをお願いいたします。申し込みの詳細は別紙－4で確認をお願いいたします。

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
専門紙

【問い合わせ先】

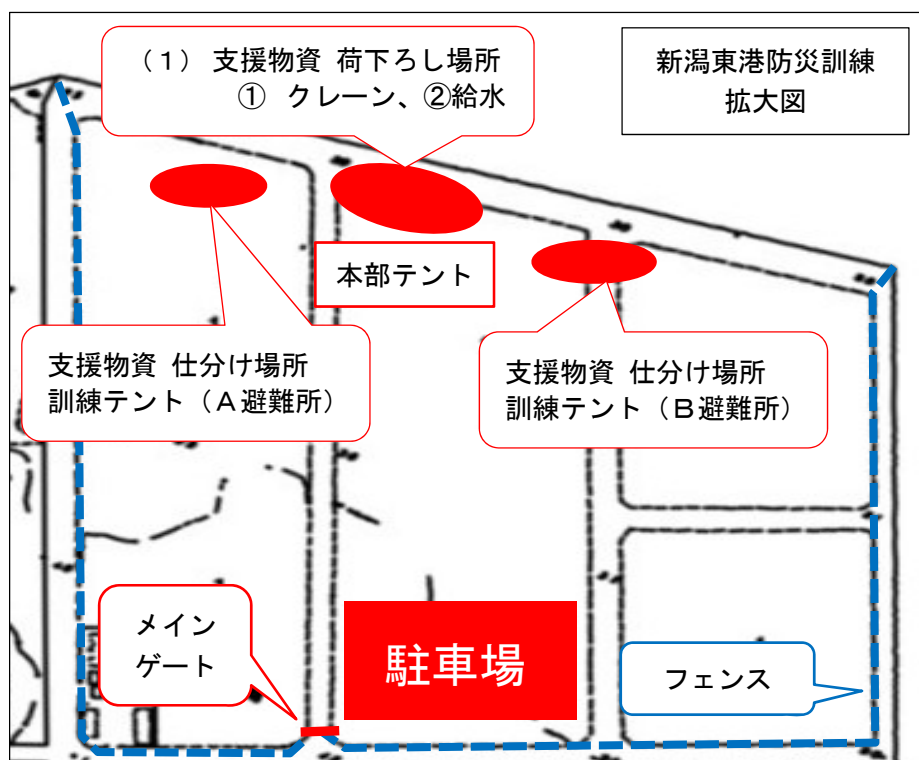
国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部
港湾空港防災・危機管理課

TEL 025-280-8759 課長 とがさか 梅坂 又は 課長補佐 いとう 伊藤
FAX 025-280-8783

新潟港湾・空港整備事務所

TEL 025-222-6111 副所長 たけだ 武田 又は 沿岸防災対策官 たまき 玉木
FAX 025-227-3170

新潟東港防災訓練 位置図

緊急支援物資輸送訓練
の配置

高校生は以下のとおり
4カ所に分散する。

- (1) 白山の前に
荷下ろし場所を置き
 - ① クレーン
 - ② 給水
- (2) 仕分け集積所は
訓練テント前に置き
 - ① A避難所
 - ② B避難所

新潟東港防災訓練 参加船艇 配置イメージ図

別紙ー2



大型浚渫兼油回収船「白山」及び巡視艇「ゆきつばき」の訓練位置は現地状況等により変更もある。

大型浚渫兼油回収船「白山」

別紙—3



大型浚渫兼油回収船「白山」

基地港：新潟港

（北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備
事務所所属）

総トン数：4,185t

延長：93.9m 幅：17m

最高速度：13.1ノット（約24km/h）

泥艙容量（浚渫土砂の保管容量）：1,380m³

回収油水槽：1,530m³

- 「白山」は、航行しながら浚渫または油回収を行う大型浚渫兼油回収船。
- 通常は、新潟西港において浚渫作業を行う。
大量油流出事故が発生した場合は、直ちに現場へ急行して油回収作業を行う。
- 平成23年の東日本大震災等で、緊急支援物資輸送等に出動。
- 令和3年8月に発生した油流出事故対応に出動。

○八戸港沖で貨物船から出た流出油を回収するため、油回収作業に出動。（左下）

○北海道胆振東部地震の発生後、緊急支援物資輸送のため、出動。（右下）



油回収作業
（R3. 8. 13～8. 23）



緊急支援物資輸送
（H30. 9. 9）

取 材 要 領

1. 事前申し込みについて

取材いただけるのは、新潟東港防災訓練会場（新潟東港 南埠頭）となります。

当日取材を希望される方は、北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所までFAXにて事前申込みをお願いいたします。

（１）申込期日は次のとおりにてお願いします。

- ・ 申込期日：10月17日（月）12時00分まで
- ・ 申込先（FAX番号）： 025－227－3170
- ・ 担当： 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 沿岸防災対策官 玉木あて

※ 申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合がありますのでご了承願います。

（２）別紙取材申込書に以下の事項を記載して下さい。

- ・ 所属クラブ名
- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名（取材者全員の役職・氏名を記載願います。）
- ・ 連絡先（代表者1名で可）

2. 取材時の留意事項について

（１）受付場所

- ・ 受付場所： 新潟東港南埠頭（新潟県北蒲原郡聖籠町4丁目）
当日、会場スタッフがご案内いたします。
- ・ 受付時間： 14：30～

（２）注意事項

- ・ 取材中は身分証明書、自社腕章を必ず着用し、係員の指示に従って下さい。
- ・ 新型コロナウイルス感染症防止対策として、連絡会議当日、発熱がある場合や具合が悪い場合には、取材を控えてくださいますようお願いいたします。
- ・ 受付時の検温にご協力をお願いいたします。なお検温の結果、取材をご遠慮いただく場合がありますのでご承知ください。
- ・ 飛沫感染防止のため、マスクのご持参・着用を願います。
- ・ 本訓練会場はSOLAS条約に基づく国際埠頭施設ですので、手続きが必要となる場合は所定の対応にご協力くださいますようお願いいたします。
- ・ 気象海象状況等により、新潟東港防災訓練が現地で実施できないと判断された場合、別のプログラムに変更いたします。
変更となった際、10月18日（火）11時までに申込み頂いた方に連絡いたします。

「新潟東港防災訓練」取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、下記連絡先までFAXでお申し込み下さい。

FAX 025-227-3170

申込み締切は10月17日（月）12時00分までにお願いいたします。

所属クラブ（所属するクラブに○をつけて下さい）	
・新潟県政記者クラブ	・新県政記者クラブ ・専門紙
会社名及び部署名	
取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います。）	
①（代表者） _____	
② _____	
③ _____	
連絡先（代表者の連絡先）	

上記のとおり、取材を申し込みます。

北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 玉木 あて